

承認番号：RD6109-008

文書番号：14028491

平成 26 年 2 月 27 日

内装陶磁器質タイル、石材用弾性接着剤
インテリア フレックス試験成績書



技術開発センター

1. 目的 内装陶磁器質タイル、石材用弾性接着剤「インテリア フレックス」の性能評価を行なう。
2. 試験項目
JIS A 5548 タイプ I に基づく接着力試験
3. 供試材料
タイル：陶器質タイル (45mm 角)
磁器質タイル (45mm 角)
下地材：モルタル (70mm 角)
※モルタル板は JIS A 5548 に基づき水中浸せきし、ウエスを用いて表面を軽く拭いた後、以下の試験に供試した。

4. 試験方法

4.1 試験体の作製

標準状態(23±2℃、50±10%RH)において、下地材に接着剤を適量とり、へら等を用いて 3mm 程度塗布した後、プラスチック製クシ目ゴテ(幅×高さ×ピッチ：3×3×6mm、U ノッチ)を角度約 60° に立てて両手で一気に手前に引くことによって均一に塗布し、被着材を下地材の中央に静かに載せ、その上に 1kg のおもりを約 30 秒間圧縮し、試験体とした。

4.2 養生条件

標	準	： 23±2℃、50±10%RH で 168 時間
温		水：5±2℃で 168 時間養生後、50℃水中に 24 時間浸せき
		アルカリ水中浸せき：標準養生後、23±2℃水酸化カルシウム飽和水溶液中に 48 時間浸せき
熱	劣	化：標準養生後、60±2℃乾燥雰囲気下で 672 時間
低	温	硬 化：5±2℃で 840 時間

4.3 測定条件

テンシロン万能材料試験機RTF-2410により、変位速度3mm/minにて測定を行う。

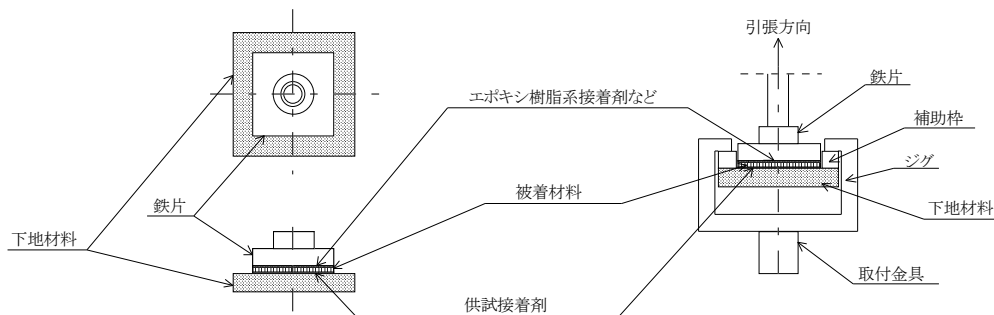


図 1. 試験略図

5. 結果

5.1 陶器質タイル

	接着強度 N/mm ² (N/cm ²)	破断位置 %	JIS基準 JIS A 5548 タイプ I
標準	1.21 (121.0)	A98GA2	58.8N/cm ²
温水	0.95 (94.6)	AB4A82GA14	29.4N/cm ²
アルカリ水中	1.14 (113.9)	AB4A78GA18	29.4N/cm ²
熱劣化	1.52 (151.9)	A100	29.4N/cm ²
低温硬化	1.15 (115.3)	A98GA2	29.4N/cm ²

5.2 磁器質タイル

	接着強度 N/mm ² (N/cm ²)	破断位置 %	JIS基準 JIS A 5548 タイプ I
標準	0.91 (90.7)	A18GA82	58.8N/cm ²
温水	0.64 (63.6)	A12GA88	29.4N/cm ²
アルカリ水中	0.95 (95.0)	A18GA82	29.4N/cm ²
熱劣化	1.35 (135.4)	A100	29.4N/cm ²
低温硬化	1.33 (133.4)	A72GA28	29.4N/cm ²

破断の位置およびその記号

記号 破断位置

B タイル

AB 接着剤とタイルの界面

A 接着剤

GA 下地材と接着剤の界面

G 下地材

●本試験成績書の記載内容は、当社の試験データを基に作成し、十分信頼し得るものと確信しておりますが保証値ではございません。現場施工においては施工箇所環境・使用材料・施工条件などが異なりますので、確実な施工を行う為にも施工前に用途・条件などをご自身で十分ご検討ください。